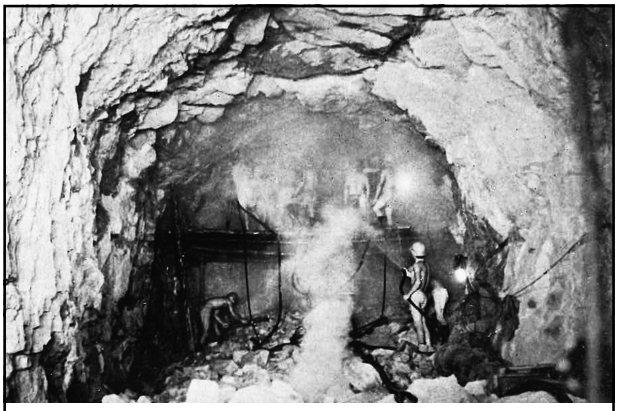
当社で取り組む三方良し

KOTOBUKI

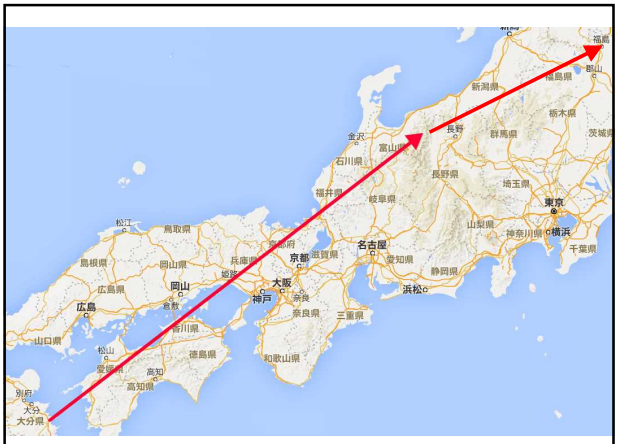
寿建設株式会社(福島県福島市)
代表取締役社長　森崎英五朗

当社の歴史

創立者･森崎鼎（大分県佐伯市上浦町出身）が
大倉土木（現大成建設）のトンネル班として創業



黒四ダム高熱隧道等を施工



現在は
①トンネル専門工事
②地場ゼネコン（国、県、市等）
③トンネル補修専門工事
の３つ部門

・大手ゼネコンの専門工事下請
・地場の元請工事（国道維持含む）
・地元民間企業の土木工事
・県内外の地場ゼネコンの専門工事下請
・高速道路補修
・ＪＲ在来線補修
・ＪＲ新幹線補修
・補修設計調査業務の施工補助

→職種が多岐に渡る

昨年度１年間の工事契約先　３５件
(社員50名)

三方良しに取り組むきっかけ

現福島県土木部
道路管理課長　磯松教彦さん

2014年４月　小野組･五十嵐部長の講演

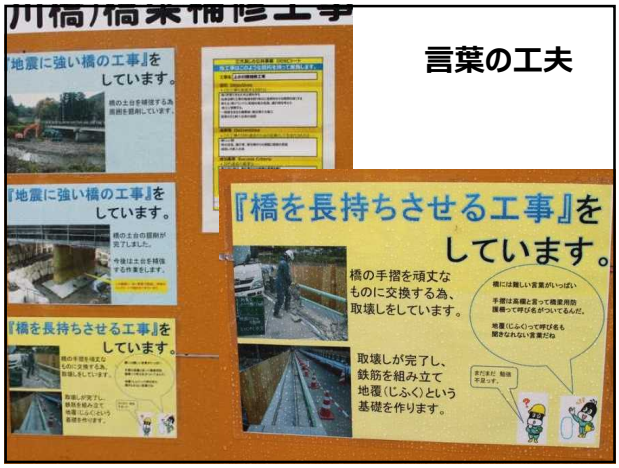
小野組にて実際のODSC会議に参加研修

2015年度
品質方針
エンドユーザー･発注者に長期の安心を提供出来るよう知恵と戦略で高品質な製品を提供する。

品質目標
1、早期「施工検討会」で品質目標を定め、現場本社一丸となった品質向上に挑む
2、「三方良し」の実践と目的意識徹底に、元請工事でODSCシートの100%作成

各種地域貢献活動

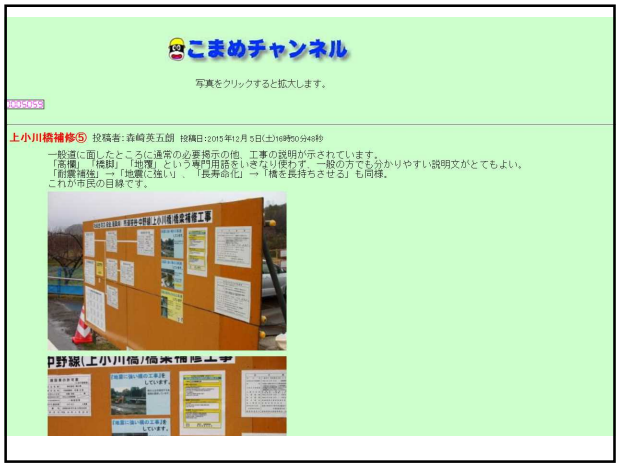
工事看板の工夫

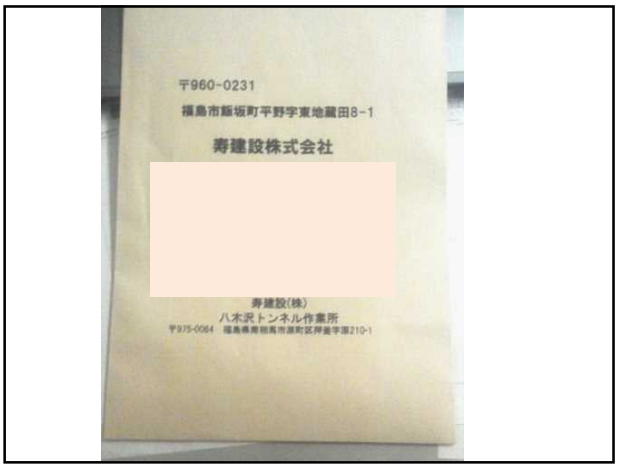


言葉の工夫

ODSCシートを作成した工事は
目標の工事評点をクリアし
社員の意識も高まった。

６割以上を占める
下請け工事の作業員さんにまで
「三方良し」意識を反映をさせたい





深夜の新幹線駅構内工事にて

感謝状

寿建設株式会社
八巻信夫 殿

貴殿は郡山駅天井内壁撤去工事に従事している中 強風により危険な状態にあるホーム上家屋根断熱材を駅助役と共に率先して除去しました
これは安全を最優先し安定輸送に寄与するという使命を担う他の模範であります
よってここに副賞を添えて感謝の意を表します

平成二十八年三月一日
仙建工業株式会社福島支店
取締役支店長 千葉 正明

NWB

泣かす笑かすびっくりさせる

↓

発注者や住民のみなさんを

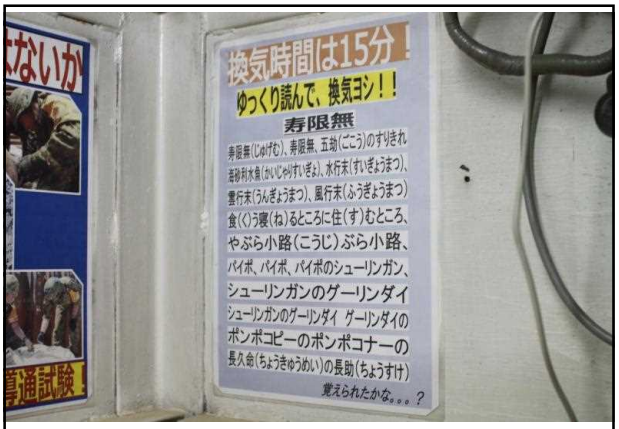
「喜ばせる」という考え方が

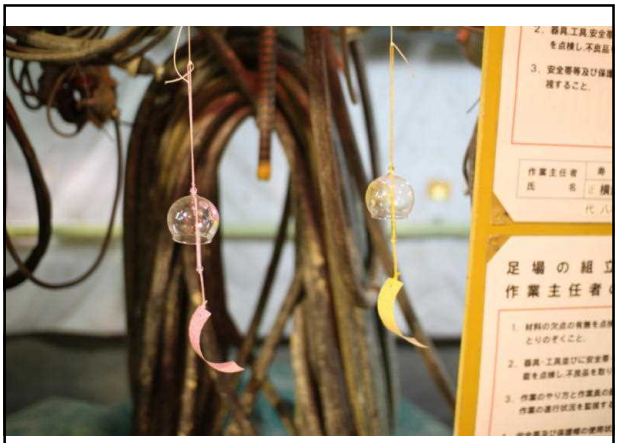
結果的に「三方良し」につながる

企業理念

喜ばせる技術　選ばれる企業

７年前から「魅せる」現場作り





毎月実施の幹部パトロール

↓

現場の取り組みを喜んであげる

↓

掲示板で社内情報共有

↓

その習慣が

発注者や住民のみなさんを

喜ばせる発想を養う

安全衛生優良企業

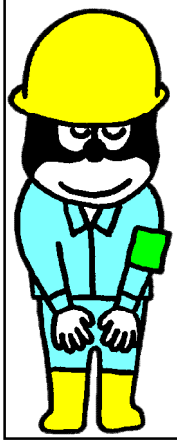
飯坂の寿建設認定

県内初

厚生労働省の「安全衛生優良企業」に福島市飯坂町の寿建設が県内で初めて認定された。建設業では東北で初めて。

引地睦夫福島労働局長が二十五日、福島市の福島合同庁舎で森崎英五朗社長に通知書を手渡した。森崎社長は「社員と一緒に安全について考え、改善してきた。今後も働きやすい職場環境づくりに努めたい」と語った。

同省は過去三年間に労働安全衛生関連で重大な法令違反がなく、労働者の健康保持・増進対策やメンタルヘルス対策に積極的な事業所を安全衛生優良企業に認定している。寿建設はデジタルフォトフレームを使用した安全衛生の情報共有などの取り組みが高く評価された。



ご清聴

ありがとうございました。